

【スポーツ実施に対する性・年代別の阻害要因】

令和3年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」(令和3年11月調査) https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/toukei/chousa04/sports/1415963_00006.htm

Q30.1年前と比べて運動・スポーツを実施する頻度が減ったまたはこれ以上増やせない(増やさない)理由 (％)

	全体	男性							女性						
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
全体	17,097	193	1,056	1,280	1,669	1,469	1,440	1,409	192	1,053	1,223	1,610	1,438	1,460	1,605
仕事や家事が忙しいから	39.9	46.1	56.0	57.9	52.3	42.1	24.8	9.7	42.2	57.8	58.1	51.5	38.8	27.0	14.2
面倒くさいから	26.6	28.0	22.8	22.5	25.1	22.2	23.1	17.4	50.5	40.6	38.9	35.3	33.4	24.2	14.6
年をとったから	23.8	4.7	8.5	11.1	18.6	26.5	39.2	52.6	3.1	6.1	9.6	16.3	20.2	27.5	42.0
お金に余裕がないから	13.3	15.0	15.7	13.8	13.7	14.1	10.7	7.0	14.1	17.4	17.3	18.4	15.9	11.8	6.0
コロナウイルス感染症対策によるスポーツの必要性に対する意識の変化	10.5	10.4	7.0	8.5	8.5	11.7	11.1	14.5	6.3	7.2	8.0	9.4	11.5	13.3	13.4
運動・スポーツが嫌いだから	9.8	13.5	5.7	5.1	5.6	6.1	4.8	4.0	19.8	16.2	18.0	15.0	16.4	11.8	8.5
子どもに手がかかるから	9.4	2.1	8.8	22.5	13.3	2.7	0.9	0.2	1.6	15.9	36.3	16.8	2.6	0.9	0.3
場所や施設がないから	8.9	16.1	13.3	10.3	7.2	7.8	6.9	5.8	16.7	16.4	10.0	9.1	8.2	7.6	6.1
仲間がいないから	8.6	14.5	13.4	10.8	8.1	6.9	7.2	7.5	16.7	14.6	10.6	7.6	6.9	6.8	4.9
生活や仕事で体を動かしているから	8.3	6.2	6.2	6.1	5.5	6.2	7.9	8.9	8.9	6.7	7.1	8.1	10.9	12.7	12.6
病気やけがをしているから	7.9	8.8	5.1	4.8	5.9	7.7	10.9	10.4	2.6	3.3	5.5	6.3	10.8	11.2	10.9
運動・スポーツ以上に大切なことがあるから	6.7	21.8	9.6	7.7	6.1	6.1	4.9	4.9	20.3	10.4	6.8	6.6	5.7	5.7	4.5
指導者がいないから	2.0	4.7	2.5	2.5	1.6	2.1	1.5	1.7	4.2	2.2	2.0	1.9	2.0	1.9	1.7
その他	2.4	3.1	0.9	0.9	1.1	1.8	2.8	3.3	3.6	2.0	3.1	1.9	3.1	3.2	3.7
特に理由はない	15.0	12.4	13.3	12.3	15.4	17.5	18.1	19.7	11.5	7.5	7.0	10.6	14.4	19.5	21.3
わからない	2.0	2.6	3.0	2.0	2.3	2.5	3.0	1.4	1.0	1.9	2.0	1.4	1.6	1.7	2.1

上記調査結果から見られる阻害要因・促進要因の考察例

- 働く世代 :忙しい・面倒くさい ➡阻害要因:時間 ⇒時間をかけない・奪わないスポーツ機会
- 女性(子育て世代) :忙しい・面倒くさい/子供に手がかかる ➡阻害要因:時間 ⇒時間をかけない・奪わないスポーツ機会/子供と参加可能
- 高齢者 :年をとったから ➡阻害要因:体力 ⇒体力に合わせて可能なスポーツ/ライトなスポーツ機会
- 若年層 :スポーツより大切なことがある ➡阻害要因:時間 ⇒時間をかけない・奪わないスポーツ機会
- 全世代共通 :(一定層が)お金に余裕がない ➡阻害要因:お金 ⇒参加料や用具購入等に多額なコストがかからないスポーツ機会

●働く世代	:忙しい・面倒くさい	→阻害要因:時間	⇒時間をかけない・奪わないスポーツ機会
●女性(子育て世代)	:忙しい・面倒くさい/子供に手がかかる	→阻害要因:時間	⇒時間をかけない・奪わないスポーツ機会/子供と参加可能な機会
●高齢者	:年をとったから	→阻害要因:体力	⇒体力に合わせて可能なスポーツ/ライトなスポーツ機会
●若年層	:スポーツより大切なことがある	→阻害要因:時間	⇒時間をかけない・奪わないスポーツ機会
●全世代共通	:(一定層が)お金に余裕がない	→阻害要因:お金	⇒参加料や用具購入等に多額なコストがかからないスポーツ機会

【求められると想定される方向性】

- ①日常生活・行動で気軽に参加・採り入れが可能 ②自身の体力に合わせて実施が可能 ③お金を(あまり)かけずに実施可能

↓
スポーツ無関心層・意欲はあるが未実施の層にも受け入れやすく、以降の習慣化にもつながりやすい

【生活にスポーツを取り入れること(共通テーマ)】

日常生活・行動において気軽に参加・取り入れが可能であり、個々人の体力に合わせて実施が可能且つ、多大な費用を要せずとも実施が可能と想定される「日常生活における行動やコミュニケーションをスポーツ化する等、生活にスポーツを取り入れることを促進する取組」。

《具体的な取組方向性の例①》

地方公共団体×企業×地域スポーツクラブ

- (ターゲットを、働く世代・子育て世代・高齢者・学生と設定し…)
- ・ 歩数計測アプリ等を活用し、地域ポイントやスポーツクラブと連携。歩数に応じた地域ポイントが還元され、貯めたポイントは商店街での買い物や、地域スポーツクラブ等で使用可能。
 - ・ 身近に使用可能なポイントと連携することで、日常での実施意欲を喚起。地域内でのポイント使用による地域経済の活性化や、スポーツクラブでの利用を可とすることで習慣化も促進。

→【横展開の有用性】⇒幅広い地域で類似取組可能

《具体的な取組方向性の例①》

地域スポーツチーム×医療機関×企業

- (ターゲットを、働く世代・子育て世代と設定し…)
- ・ 地域のスポーツチームのトレーニングメニュー等を元に、医療機関の監修・協力を得て、スポーツ非実施層に向けたオンラインスポーツプログラムを造成。
 - ・ 地元企業の働く世代、地域の子育て世代等が、日常生活の合間に取り入れられる簡易なスポーツプログラム。地元チームへの愛着・関心を高めることにも寄与。

→【横展開の有用性】⇒スポーツチームを構える地域で類似取組可能